

キャラクター名
ライカ

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ ハヌマーン		ワークス	レネゲイドビーイングC	カヴァー	UGN協力者
	オプション		年齢	???	性別	推定女性?
覚醒	無知	衝動	解放	初期侵食率	38	%
出自	使命	経験	煩悶	邂逅	忘却	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	32
肉体	3	0	0			3	行動値	10
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	10
精神	2	1	3			6	戦闘移動	15
社会	1	0	0			1	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	4		交渉	1	
回避	1		知覚	1		意志	2		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
フルゴラ・スティングレィ(100%未満)	RC	7r+6	8	12		単体
フルゴラ・スティングレィ(100%以上)	RC	9r+8	7	16		単体

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
強化服	1	1			

所持品	

合計装甲: 1 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
古代種(エンジントレネゲイド)	P	N		
人間の自由意志	P 尊敬	N 悔悟		
UGN	P 連帯感	N 不信任		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	至近	自身	自動	RB	
効果: 衝動判定+lv個、侵食基本値+5								
オリジン:レジェンド	1	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果: 【精神】判定達成値+[lv×2]								
C:ハヌマーン	1	2	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: C値-lv(下限7)								
雷の槍	3	2	メジャー	視界	-	RC	-	
効果: 射撃+[lv×2+4]、判定ダイス-1								
さらなる波	1	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果: 組み合わせた攻撃の攻撃力+[lv×2]								
バトルビート	1	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: メイン間ハヌマーン利用判定のダイス+lv								
イオノクラフト	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 戦闘移動(飛行)、移動距離+[lv×2]								
フォース	1	3	メジャー	-	-	-	古代種	
効果: 組み合わせた判定のダイスを+lv								
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

ライカ

燃えるような橙色の髪を持つ少女。自らの事を“ライカ”と呼ぶ。身長も相まって年齢は低く見られがちだが、喋り方は見た目相応という訳では無い。実際のところ、彼女の年齢は誰も知らない。

他のオーヴァードに対しても彼女は素っ気ない態度をとる。そのため冷たい人だと勘違いされれることもしばしば。だが別にそういう訳ではなく、ちゃんと話せば仲良くなれる、らしい。

UGN日本支部に仮の籍は置いているが、エージェントではない。どうやら何かしらの事情があるらしいが…?

「ライカはライカ。他に紹介の必要はある？」

「別に、 そうしたいならライカは止めない。そもそもライカはUGNに協力してるだけ。監査委員とかじゃない」

「…ライカはただ、可能性が見たいの。それだけ」

その正体はレネゲイドビーイング。本来は龍神に連なる存在である。雷光を起源とし、人々の信仰により誕生した雷を司る龍神。——元々はローマ神話ではフルグラトル、或いはフルゴラとも言われる存在。そして本格的にかたちを結んだ日の本の国でのミカヅチという概念を拾い上げた結果誕生したレネゲイドビーイングである。

古来より人々は神を崇め、自由意志を神に委ねてきた。だが今は違う。変わりゆく世界の中で、人々は己の力で道を切り開き、神を置き去りにした。それが寂しくないわけがない。それが苦しくないわけがない。だがかの龍神は、それでも人間を信じると決めた。人間に芽生えた自由意志を尊ぶと決めたのだ。